

| 学校の新しい生活様式 大津中版 | |
|-----------------|--|
| 登校 | <p>□家で毎朝、体温を測り、健康観察をする。 ⇒体調がすぐれない場合は登校を控える。また、同居の家族が発熱している場合は、登校を控える。(県リスクレベル4以上)</p> <p>□ハンカチ、ティッシュを持ってくる。</p> <p>□マスク着用(登校中、暑くて気分が悪くなりそうなときは外す)</p> <p>□昇降口でアルコール消毒をする。</p> <p>□昇降口のサーモグラフィ検温計にて検温し、教室へ移動する。</p> <p>□校舎内ではマスク着用 ※不織布マスクの推奨</p> |
| 朝の会 | <p>□担任の先生に非接触体温計で検温をしてもらう。 ⇒37.3℃以上の場合は、第二保健室にて再検温をする。</p> <p>□健康観察カードに体温、体調を記入する。</p> <p>□自分の机を消毒する。保健委員が消毒液をスプレーし、自分でペーパータオルで拭き取る。</p> <p>□担任の先生は、教室内の共有スペースを消毒する。 (ドア、教卓、窓の鍵、スイッチなど)</p> <p>※学校全体の共有スペースを消毒する。(トイレ、手洗い場、手すり、スイッチ等) 町支援の先生が実施。1日2回(朝と4校時終了20分前)</p> |
| 授業中 | <p>□教室内に置き型空間除去剤クレベリンを設置する。また、教室入り口に手指消毒用アルコールを設置する。</p> <p>□教室の窓は常にあけておき、扇風機を外向けにし、換気する。</p> <p>□2、3年生教室は、空気清浄機を常時稼働(放課後担任が電源を切る)</p> <p>□エアコン使用時は、教室の4隅のドアを10cm程度開けておく。</p> <p>□机と机の間隔をできるかぎりあける。</p> <p>□長時間、近距離での対面形式となる活動はしない。</p> |
| 休み時間 | <p>□窓やドアを全開にして、換気をする。</p> <p>□泡石けんを使った手洗いをする。</p> <p>□水筒で水分補給をする。(回し飲みは絶対にしない)</p> <p>□基本的に教室です。 ※廊下で滞留しない</p> |
| 給食 | <p>□泡石けんを使った手洗い、うがい、アルコール手指消毒をする。</p> <p>□担任の先生に非接触体温計で検温をしてもらう。 ⇒37.3℃以上の場合は、第二保健室にて再検温をする。</p> <p>□自分の机を消毒する。保健委員が消毒液をスプレーし、自分でペーパータオルで拭き取る。</p> <p>□給食当番以外は席について静かに待つ。</p> <p>□「いただきます」のあいさつ後、マスクを外す。</p> <p>□食事中は机を前向きにして食べる。会話をしない。</p> <p>□生徒同士での食べ物のやりとりは絶対にしない。</p> <p>□食べ終わったら、マスクを着用し、片づけて、順次、歯みがきをする。 →まん延防止等措置期間中は、歯磨きは控えるようにする。 やむを得ず磨く場合には、口を閉じ、飛沫が飛び散らないように注意して磨く。うがいも飛沫防止に心がける。 →混雑をさけるため、手洗い場の前で磨かず、間隔をあける。</p> |
| 昼休み 掃除 | <p>□室内で密にならないように、天気の良い日は外に出る。</p> <p>□昼休み終了後・掃除終了後は、泡石けんを使った手洗い・うがいをする。</p> |
| 帰りの会 部活動 | <p>□部活動開始前に、非接触体温計で検温をしてもらう。 ⇒37.3℃以上の場合は、第二保健室にて再検温をする。 →発熱、体調がすぐれない場合は、部活動をしない。</p> |